

第2次深谷市空家等対策計画



令和5年(2023年)3月
深谷市

はじめに

近年、地域の人口減少や高齢化、既存住宅の老朽化、社会的ニーズの変化等を背景に全国的に空き家が増加しています。その中でも管理が適切に行われていない管理不全空き家が、防災、防犯、安全、環境や景観の保全などの様々な面で、周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼしており、大きな社会問題となっております。

これまで本市では、平成30年3月に「深谷市空き家等対策計画」を策定し、様々な課題を解決するため、埼玉県内初の自治会連合会との協働による空き家の実態調査を毎年実施し、把握した空き家所有者へ年2回の適正管理の通知など意識啓発や、相談会の通知、条例または法に基づく行政指導など、積極的に空き家対策に取り組んでまいりました。

今回、「第2次深谷市空き家等対策計画」の策定にあたり、実態調査及びアンケート調査の結果、空き家の現状を詳細に分析するとともに、前計画に基づき行ってきた取組の評価・検証等を行い総合的な空き家対策をより一層推進するための方策について検討してまいりました。

本計画でも、前計画に引き続き、「空き家の発生抑制」、「空き家の適正管理・活用」、「管理不全な空き家の解消」の3つの基本方針を柱とし、空き家の問題を地域あるいは市全体の問題として捉え、市民、関係機関、自治組織、事業者など、多様な主体が協働して空き家対策に取り組み、様々な施策を展開してまいります。

今後も、基本理念である「安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する」ため、本計画に基づき空き家に関する対策を積極的に推進してまいりますので、市民の皆様や関係者の皆様には、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。結びに、本計画の策定にあたり、貴重な御意見や御提案をいただきました「深谷市空き家等対策審議会」の委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントを通して貴重な御意見等をいただきました市民の皆様には心から感謝を申し上げます。

令和5年3月

深谷市長

小島 進



目次

第1章 計画の概要

| | | |
|-----|---------------------|---|
| 1-1 | 計画策定の背景と目的 | 2 |
| 1-2 | 計画の位置づけ | 3 |
| 1-3 | 計画の対象 | 4 |
| 1-4 | 計画の期間 | 5 |
| 1-5 | SDGs（持続可能な開発目標）との関係 | 6 |

第2章 空き家の現状と課題

| | | |
|-----|--------------------|----|
| 2-1 | 空き家の現状 | 8 |
| 2-2 | 空き家の実態調査 | 19 |
| 2-3 | 住宅所有者等（居住中）アンケート調査 | 29 |
| 2-4 | 相談内容から見た空き家の現状 | 48 |
| 2-5 | 空き家の発生の要因と地域への影響 | 51 |
| 2-6 | 第1次計画の取組の実施状況と評価 | 53 |
| 2-7 | 本市の空き家の課題の整理 | 61 |

第3章 空き家対策に向けた基本的な考え

| | | |
|-----|-----------|----|
| 3-1 | 基本理念 | 66 |
| 3-2 | 基本方針 | 67 |
| 3-3 | 各主体の役割と責務 | 68 |

第4章 空き家対策の推進

| | | |
|-----|---------------|----|
| 4-1 | 空き家対策の取組の方向性 | 71 |
| 4-2 | 空き家対策の施策と主な取組 | 73 |

第5章 空き家対策の推進体制と進捗管理

| | | |
|-----|---------|-----|
| 5-1 | 推進体制の整備 | 100 |
| 5-2 | 進捗管理と評価 | 102 |

資料編
